

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年 4月 1日

至：令和2年 3月31日

国立大学法人 琉球大学

令和元事業年度 決算報告書

国立大学法人琉球大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,411	12,411	-	
施設整備費補助金	1,950	6,547	4,596	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	454	560	106	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	47	47	-	
自己収入	22,517	23,948	1,431	
授業料、入学料及び検定料収入	3,882	3,797	-84	(注3)
附属病院収入	18,400	19,610	1,210	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	234	541	306	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,491	1,944	-546	(注6)
引当金取崩	34	79	45	(注7)
長期借入金収入	1,024	1,024	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	1	1	(注8)
目的積立金取崩	126	44	-82	(注9)
計	41,057	46,610	5,553	
支出				
業務費	34,626	36,268	1,642	
教育研究経費	16,930	16,306	-624	(注10)
診療経費	17,695	19,962	2,266	(注11)
一般管理費	-	-	-	
施設整備費	3,022	7,618	4,596	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	454	560	106	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,491	2,057	-434	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	463	470	7	(注15)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	41,057	46,976	5,918	
収入-支出	-	-365	-365	

○予算と決算の差異について

- (注1) 年度途中で施設整備費補助金の交付内定があったため、予算額に比して決算額が4,596百万円多額となっております。
- (注2) 予算段階では予定していなかった補助金等の獲得に努めた結果、予算額に比して決算額が106百万円多額となっております。
- (注3) 高等教育修学支援新制度開始に伴う入学料徴収猶予による入学料収入減、授業料免除増による授業料収入減により、予算額に比して84百万円少額となっております。
- (注4) 外来患者数の増加による外来収益の増加や、手術件数の増加、入院平均在院日数の短縮による入院収益の増加等により、予算額に比して決算額が1,210百万円多額となっております。
- (注5) 研究関連収入の増、及び予算段階での見込過少により、予算額に比して決算額が306百万円多額となっております。
- (注6) 外部資金獲得の減少により、予算額に比して546百万円少額となっております。
- (注7) PCB引当金戻入益が50百万円発生したため、予算額に比して45百万円多額となっております。
- (注8) 目的に沿った使用のための取崩しにより、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。
- (注9) 一部建設仮勘定となっているため、予算額に比して決算額が82百万円少額となっております。
- (注10) 効率的な事業実施を行ったこと等により、予算額に比して決算額が624百万円少額となっております。
- (注11) (注4)に示した理由による医薬品費・診療材料費・人件費の増加及び医療機器の保守費や減価償却費により、予算額に比して決算額が2,266百万円多額となっております。
- (注12) (注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が4,596百万円多額となっております。
- (注13) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が106百万円多額となっております。
- (注14) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が434百万円少額となっております。
- (注15) 新規借入に伴う利息返済額の増加により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。